

未来の交通情報が比較できる検索サービスを中心とした行動変容増進アプローチで 大規模道路交通イベントに伴う社会的影響の緩和を目指す取り組み

阪神高速道路株式会社 阪神高速技研株式会社 株式会社メディアエムジー 株式会社ナビタイムジャパン

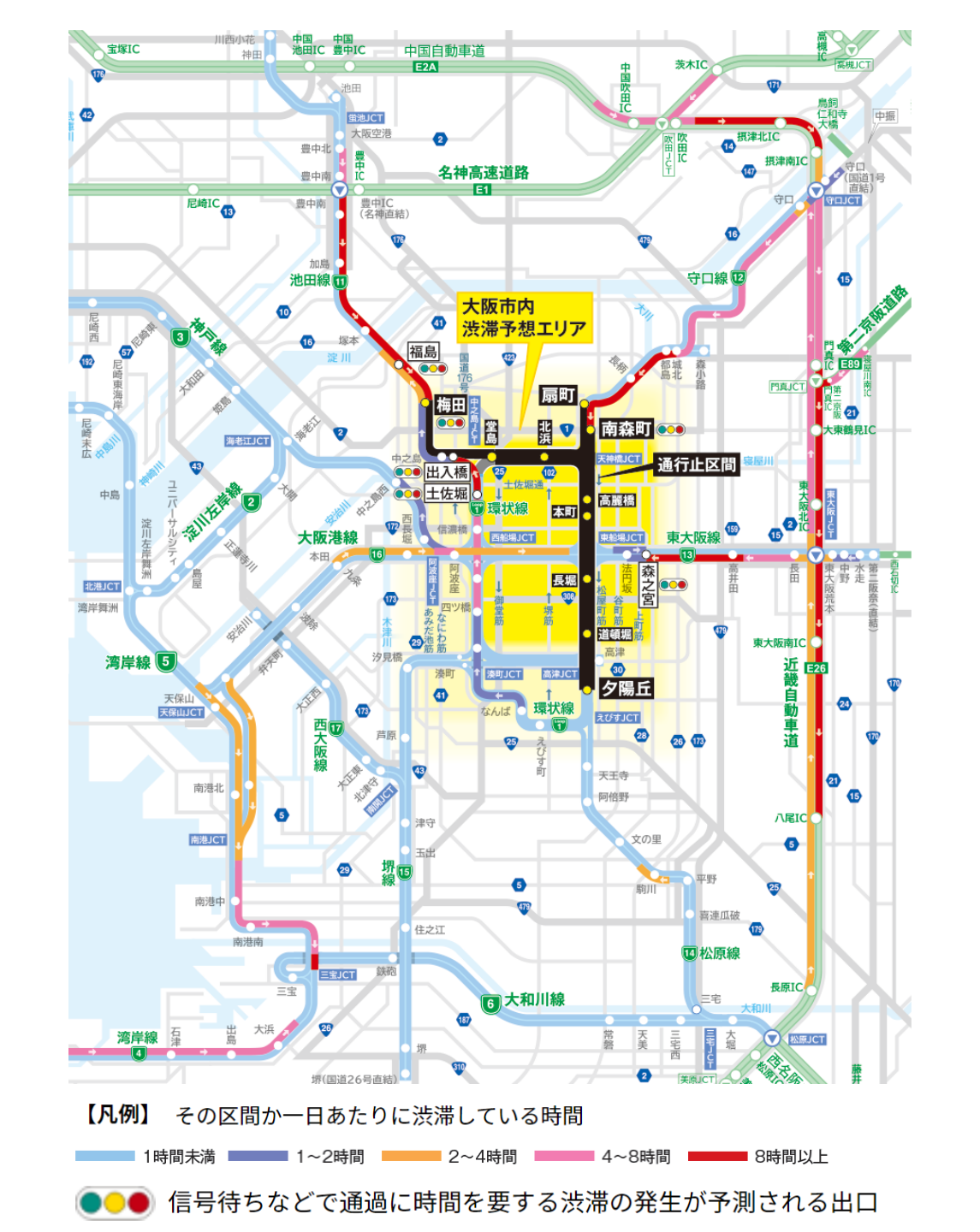
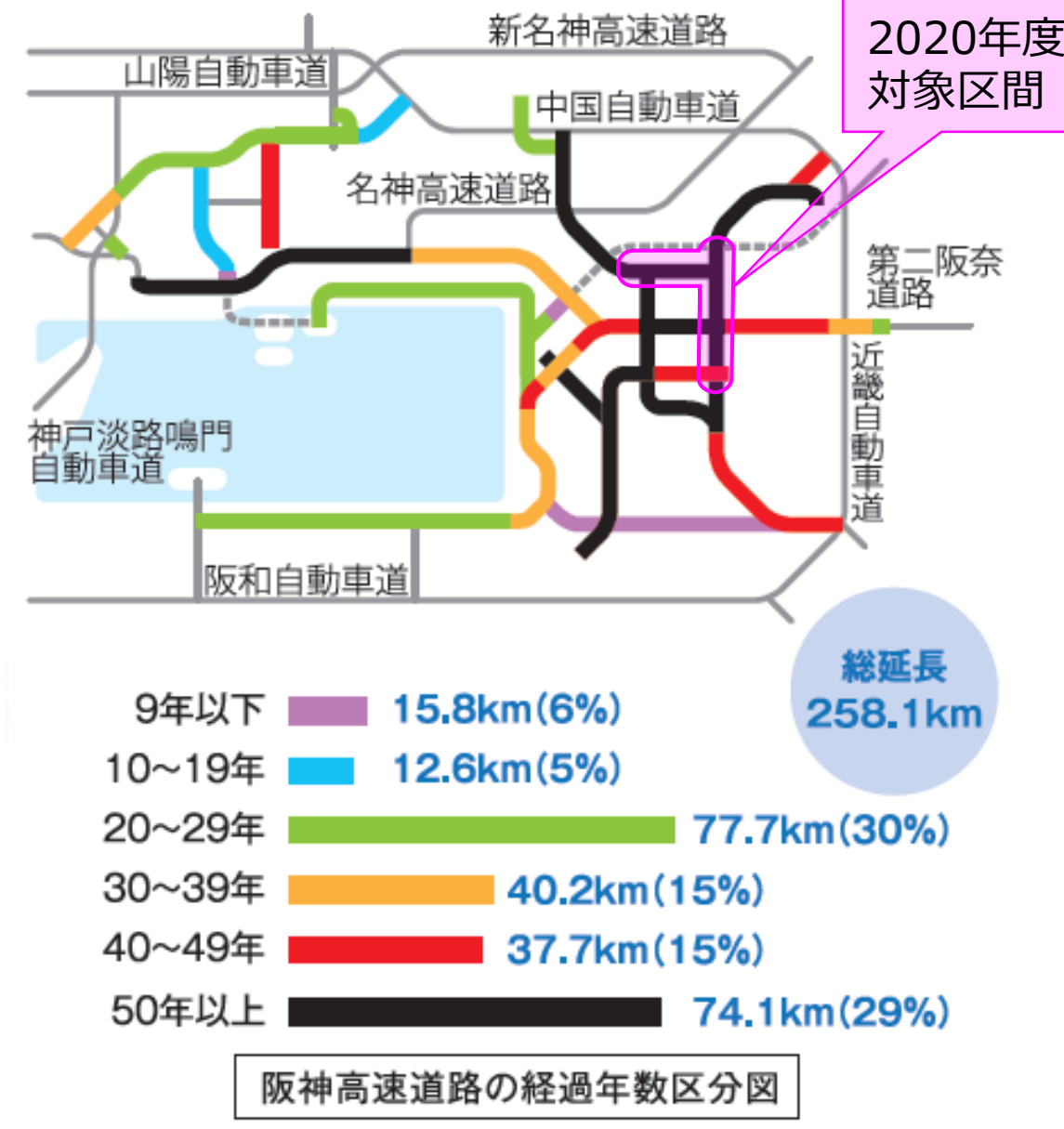
背景 ~交通インフラの老朽化対応で懸念される大規模な交通影響~

◆阪神高速では40年以上経過する路線が半数近く
⇒高架橋の架け替え等、抜本的な対策工事が必要

大規模な交通影響を伴う大規模更新・修繕時代の到来

◆1号環状線の通行止めを伴うリニューアル工事を2カ年度に分けて半周ずつ実施することを計画

⇒2020年度は、環状線南行（梅田→夕陽丘）を対象として、10日間に及ぶ終日通行止を伴う大規模な更新・修繕工事を実施



1号環状線の通行止め特有の課題

環状線の特徴①
➢環状線は多くの路線と接続しているため、通行止め時の代替経路（乗継経路）も多種多様で煩雑
⇒多様な情報ニーズへの対応が必要

環状線の特徴②
➢大阪都心部に位置し環状線を介した路線間利用も多いため、通行止め時は大阪都心部への一時退出・再流入が大量に発生
⇒出口渋滞発生や、都心一般道での渋滞悪化を懸念

大阪都心部での交通影響の悪化により、輸送業務や移動を伴う経済活動に影響が及ぶ事態を危惧

<参考>
環状線南行きの通行止区間の利用交通は約15.2万台/日（2020年10月平日平均）、そのうち環状線への流出入利用が6.4万台/日、環状線の通過利用（放射路線間利用）が8.7万台/日

目的と着眼点、ミッション ~渋滞をさける行動変容への誘導~

施策目的 大阪都心部における交通影響の悪化の抑制

着眼点 利用の分散につながる“渋滞をさける行動変容”に着目



移動自体は妨げず、施策目的である大阪都心部の交通影響の悪化を抑制するには必要 ← 利用（経路・時間帯・交通手段）の分散

ミッション 情報提供での新たな仕掛けにより“渋滞をさける行動変容”に導く

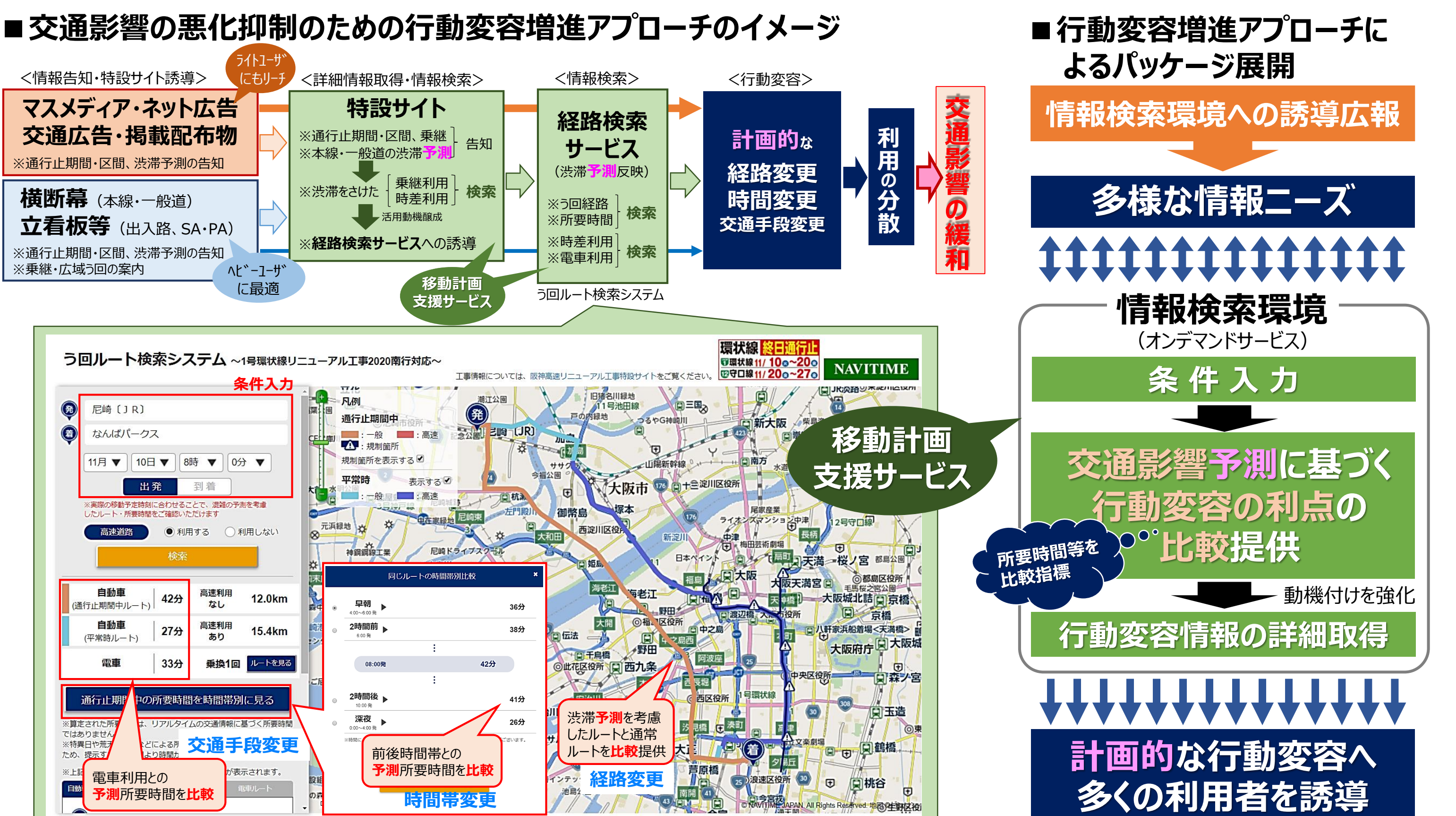
<従来からのアプローチ> 一方的な広報や抽象的な要請など

<情報提供での新たな仕掛け> オンデマンドな情報検索形態の採用 比較による具体的な利点のフィードバック 適切な行動変容実行への動機活性化

●月●～●日、▲～△で終日通行止を行います。お車の利用をお控えください。

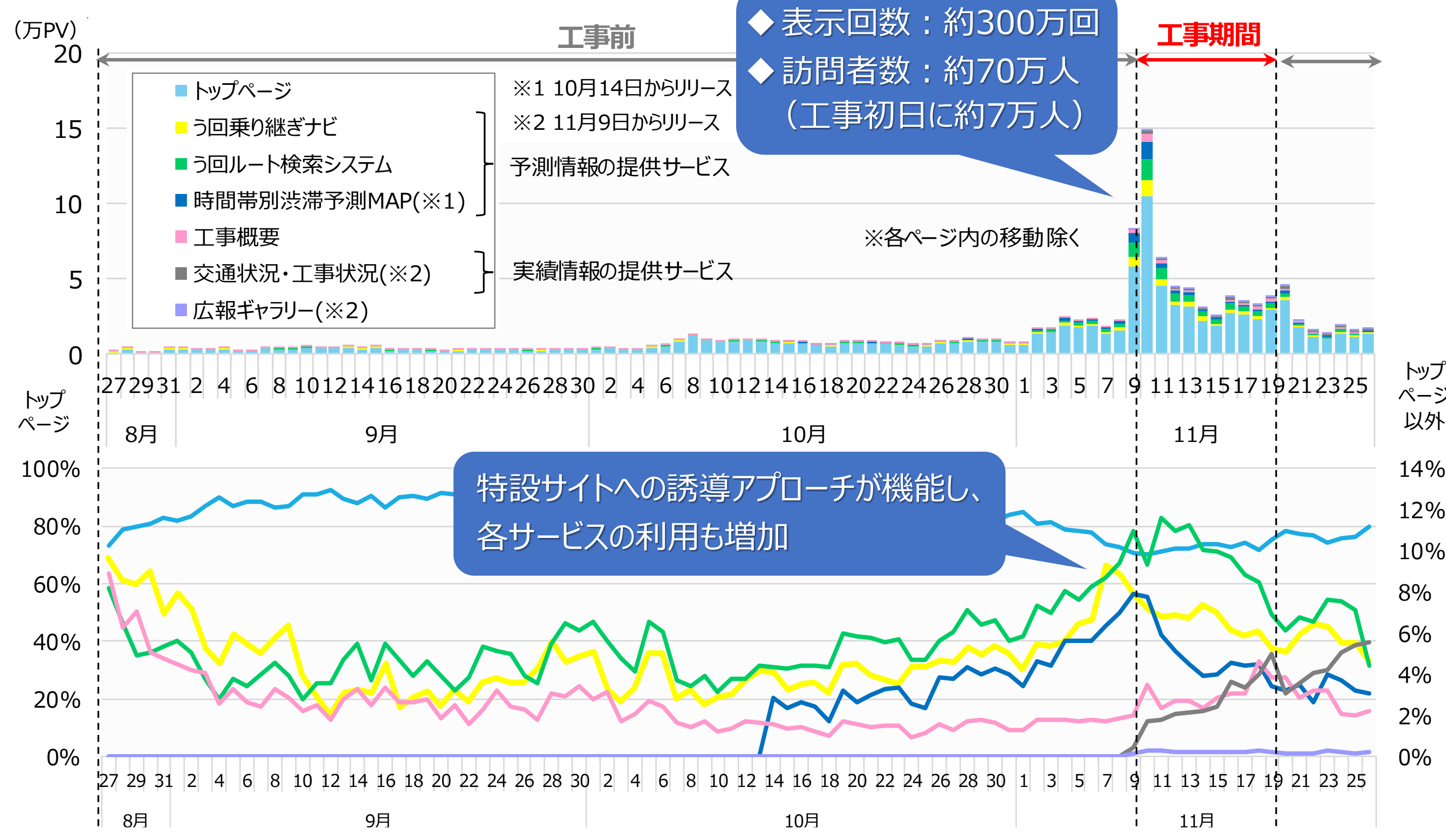
全体像 ~広報との連携で計画的な行動変容への大規模な誘導を図る~

行動変容増進アプローチ 予測に基づく比較情報提供で行動変容を促す情報検索環境 移動計画支援サービスとして利用を促す一連の広報展開

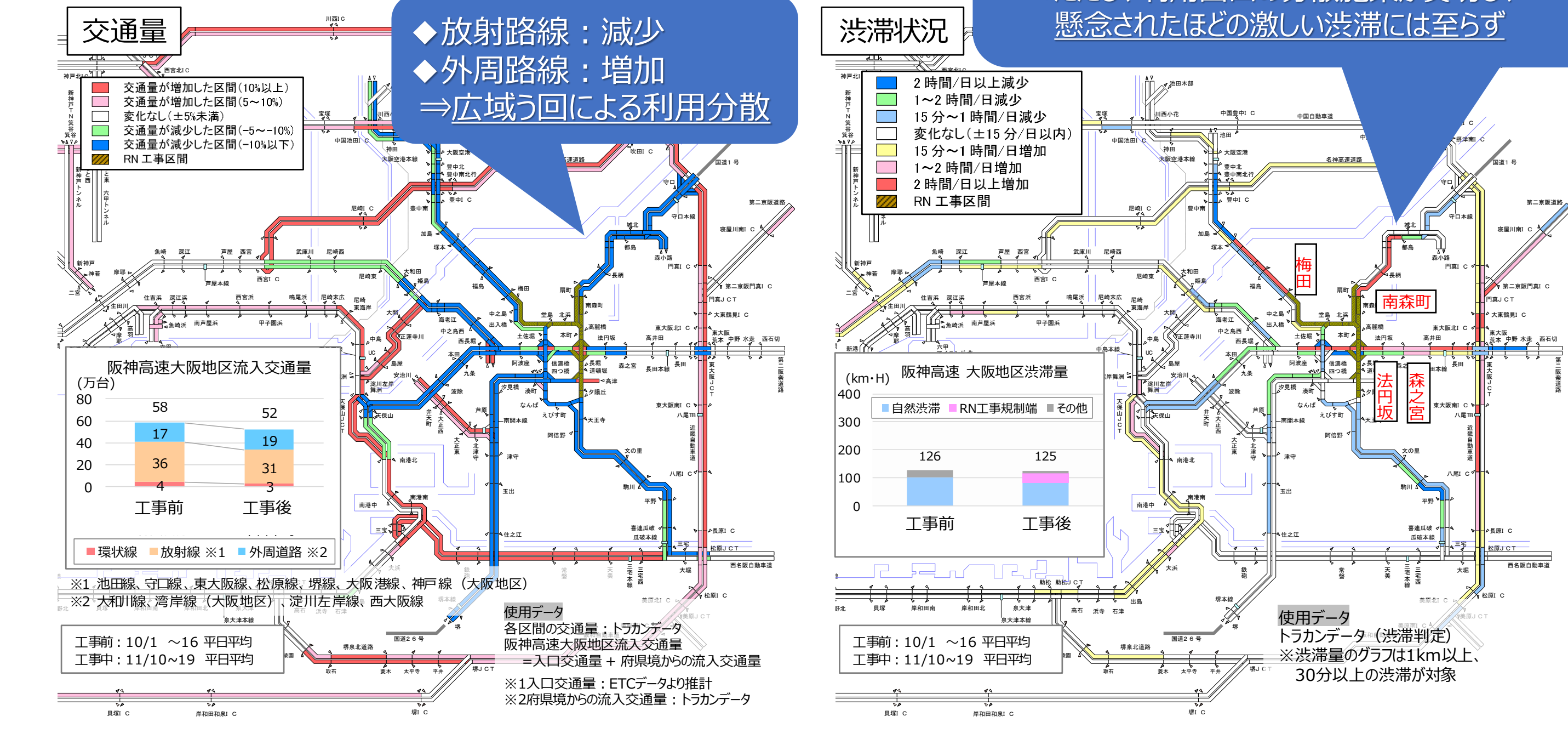


取組効果 ~利用分散を通じた大阪都心部の交通影響の緩和~

特設サイトへのアクセス状況



高速道路の交通量と渋滞の変化状況

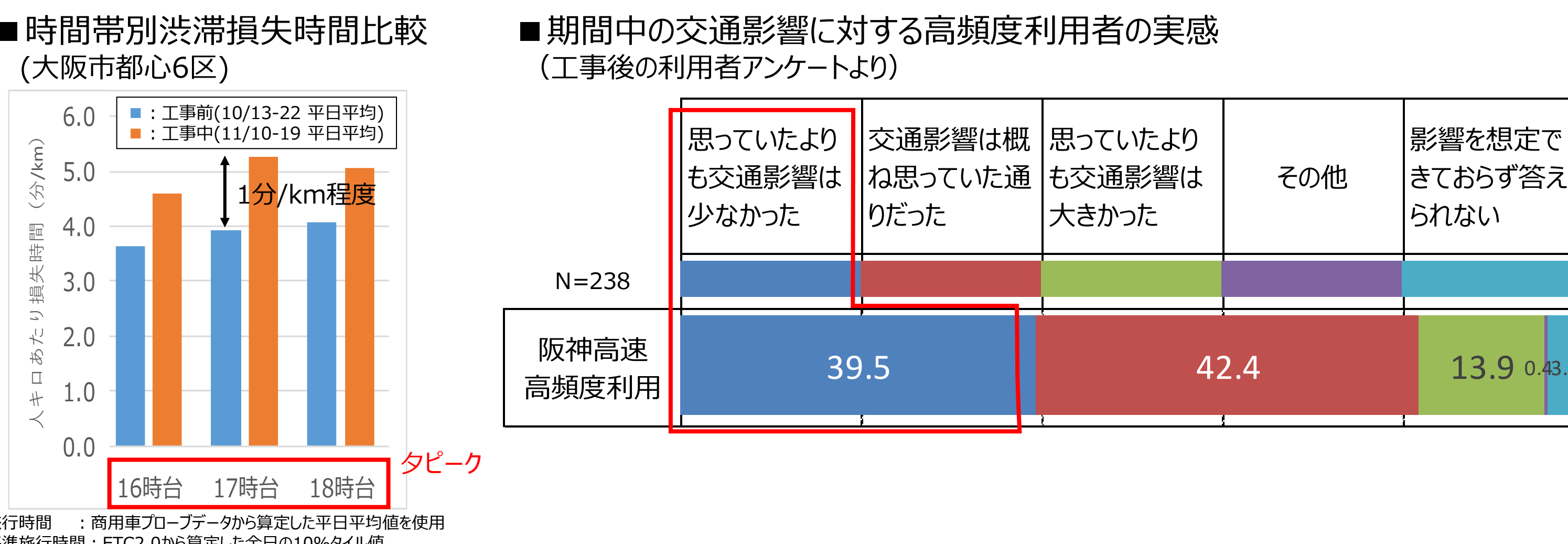
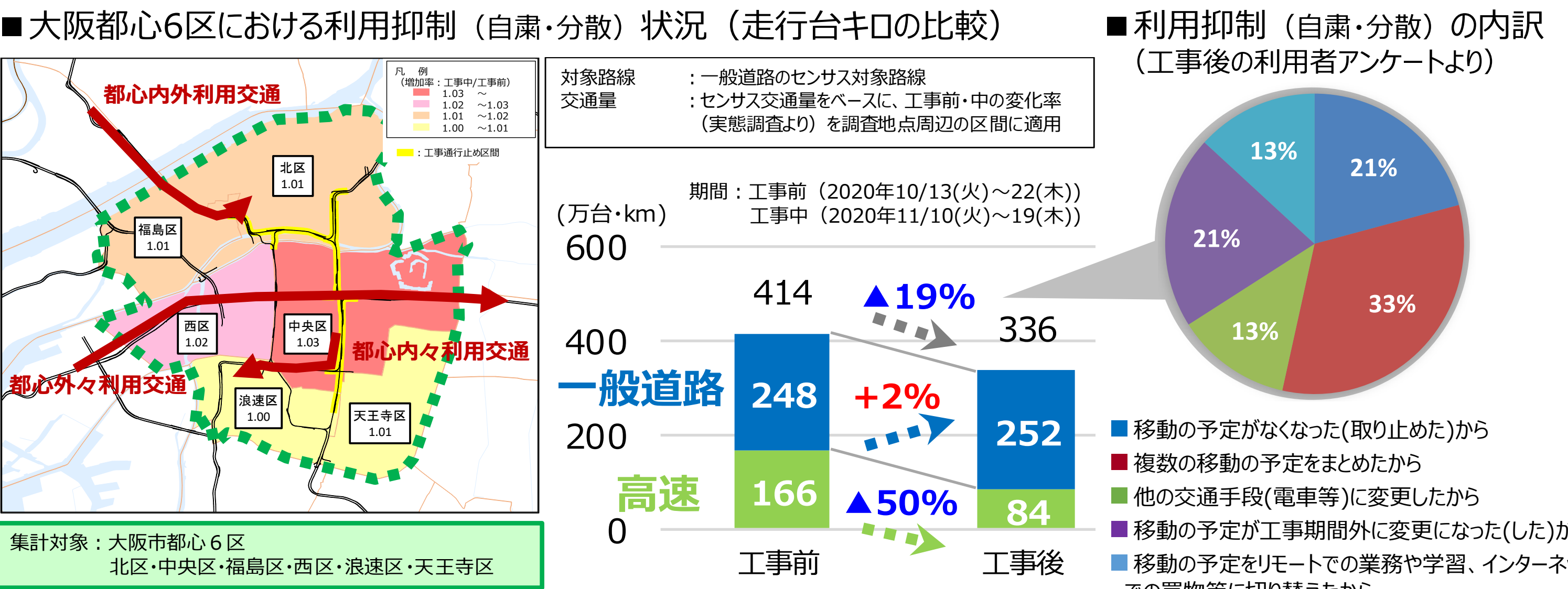


一般道路の速度変化状況



大阪都心部における交通影響の評価

◆大阪市都心部では、広域う回などで高速道路利用が分散され、全体で19%の利用抑制を達成。
◆相当規模の通行止めであったにもかかわらず、大阪都心部での過度な交通影響の悪化は抑制。
◆期間中の利用者の実感としても「思ったより交通影響は少なかった」といったアンケート回答が多数。



未来の交通情報が比較できる検索サービスを中心とした行動変容増進アプローチで 大規模道路交通イベントに伴う社会的影響の緩和を目指す取り組み

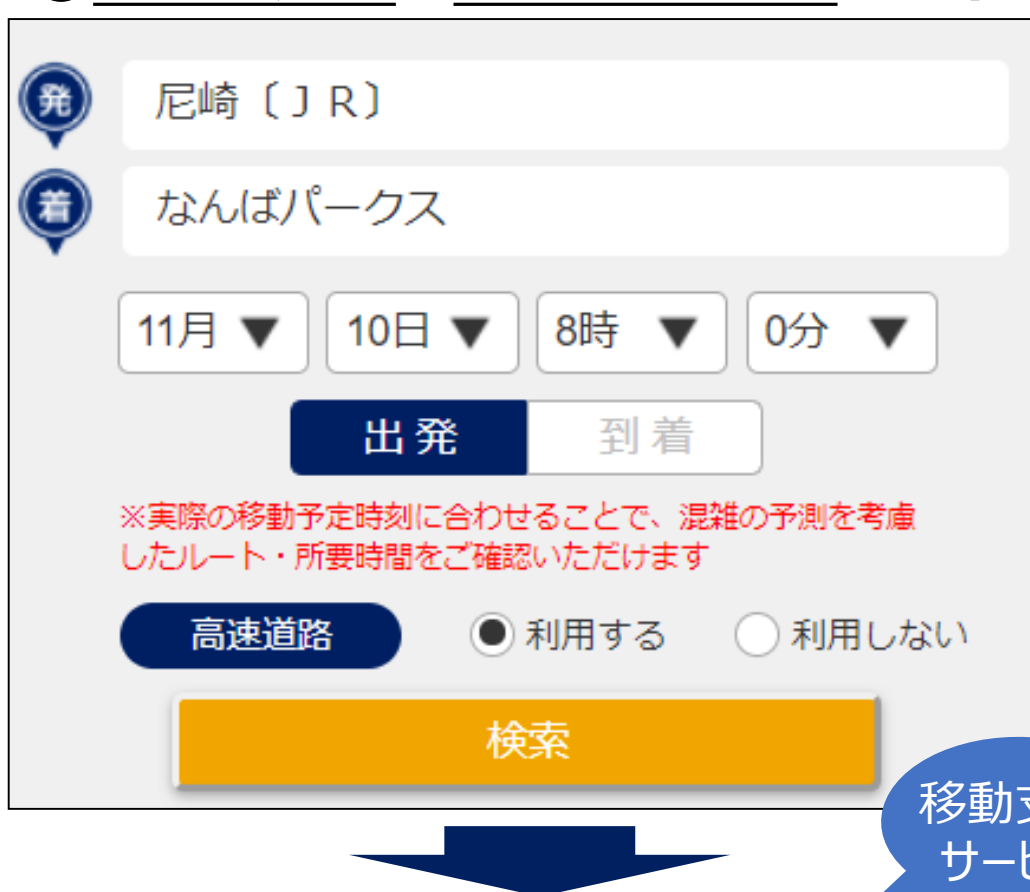
阪神高速道路株式会社 阪神高速技術株式会社 株式会社メディアエムジー 株式会社ナビタイムジャパン

移動計画支援サービスの概要

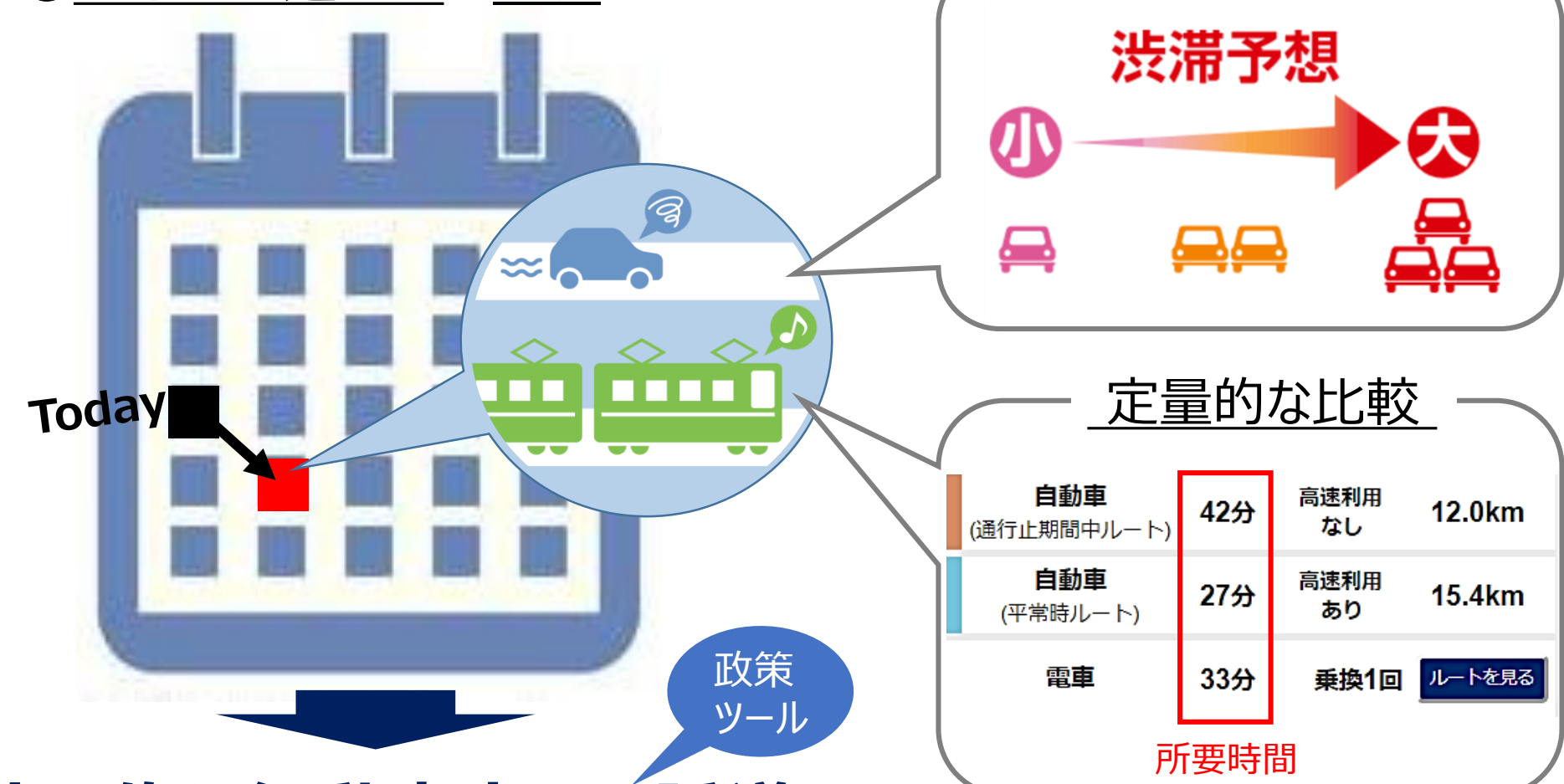
※「う回路検索システム」は全体像に掲載

基本コンセプト 移動支援サービスと政策ツールの統合

① オンデマンドな移動支援情報の提供



② 未来の交通情報の比較提示



多様な個別ニーズへの対応 移動支援サービス 計画的な行動変容への誘導 (経路・時間帯・交通手段変更)

路線別利用案内 目的に応じた各種移動計画支援サービスへの窓口

◆影響路線が多く、期間中に必要となる利用情報 (利用可能出入口、う回乗継対象出入口、渋滞予測) も異なるため、路線別に利用概要を提供しつつ、各種移動計画支援サービスに誘導。

タブ切替で路線別に利用情報を表示 ※個別&俯瞰閲覧に対応

期間をタブで切替

利用できる出入口を路線別・上下線別に利用路線MAPと関係付けて提供

注意すべき渋滞の明示と渋滞予測へのリンクを提供

う回乗継の案内 →「う回乗継ナビ」へ誘導

「渋滞をさけた利用」

「う回路検索システム」へ誘導

う回乗継ナビ う回乗継の案内を通じて利用出口の分散を図る

◆出発・目的路線の選択結果として、う回乗継対象出入口を渋滞影響程度の比較とあわせて表示し、乗継ルート提供を通じて「渋滞をさけた乗継出口の利用」を訴求。

対象出口～対象入口間の一般道路の乗継ルートを「う回路検索システム」へのリンクを通じて提供

「う回路検索システム」へ誘導

う回乗継を活用した「渋滞をさけた利用」を推奨

う回乗継を使った渋滞をさける

う回乗継の対象出入口・入口間の一般道路のルートが検索できます

「う回路検索システム」 (株式会社ナビタイムジャパン) へ誘導します。

時間帯別渋滞予測MAP 時間帯別の渋滞予測図の提供を通じて時間変容を図る

◆時間帯別にアイコンやグラフ等で渋滞影響の程度を比較表示し、プルダウンやボタンにより渋滞ピークをさけた時間帯の選択 (「時差利用」) を促す。

時間帯別の渋滞量を比較を通じて渋滞ピークをさけた「時差利用」の選択を促す

※時間帯のボタンをクリックすると17時台の渋滞予測MAPが表示

スライド切替で時間帯別に渋滞予測MAPを表示 ※個別&俯瞰閲覧に対応

時間低別の渋滞影響の程度をアイコンで表現し、渋滞影響の少ない時間帯の選択を促す

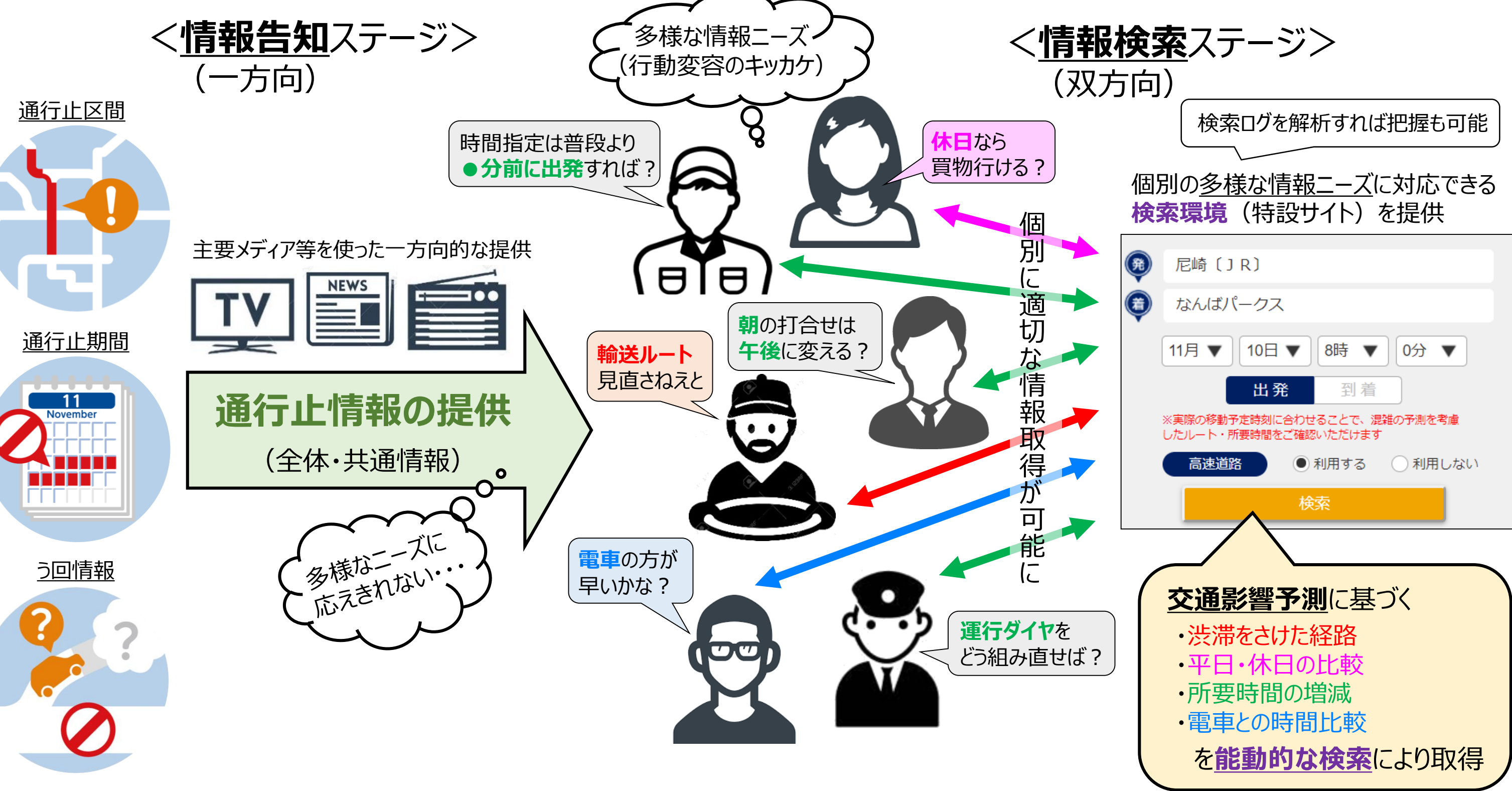
※プルダウンで選択した時間帯の渋滞予測MAPが表示

本取組のポイント ～行動変容に注力した政策的な視点をサービス化～

本取組のポイント① “通行止情報”の提供を“情報告知”から“情報検索”へシフト

◆情報社会への対応として、全体情報を一方向的に配信して理解を求める“情報告知”のステージから、個別情報の能動的な取得を促して行動変容へと導く“情報検索”のステージへシフト。
⇒多様な情報ニーズに対応できる情報検索ステージへシフトすることで適切な行動変容を促進

全体情報を一方向的に配信 (情報告知) して理解を求めるステージ → 情報社会に対応 → 個別情報の能動的な取得 (情報検索) を促して行動変容へと導くステージ



課題) 能動的な情報取得が前提のため、行動変容が情報ニーズの有無・程度に左右される可能性

本取組のポイント② “未来情報の比較提供”で“計画的な行動変容”への誘導へ

◆試算した交通影響予測情報を、利用目的に応じた複数のオンデマンドサービスの事前利用を通じて比較形式にて効果的に提供することで、社会的影響の緩和に繋がる計画的な行動変容を後押し。
⇒実効性の高い時空間での分散に繋がる計画的な行動変容の実行を未来の交通情報で支援

① 未来の交通情報のオンデマンド検索 ② 未来の交通情報の比較形式での提供 (試算した交通予測情報から生成) ③ 計画的な行動変容 (時間変容)

課題) 事前検索への動機付けの仕組みづくりや社会通念の変化がポイント！?

本取組のポイント③ 社会的影響の大きい大規模道路交通イベントにおける高速道路/公共交通のマルチモーダルな移動支援

◆特設サイトの「う回路検索システム」は高速道路会社が公共交通への転換等を促すための初のサービスであり、これまで縦割りであった“高速道路と公共交通の間のシームレスな利用比較”を実現。
⇒大規模道路交通イベント時での移動選択肢のシームレスな多様化

課題) 移動環境の変化が大きいモーダルシフトの実行は、その前提となる事前検索の活性化に依存！?

まとめと今後の展開

- ◆交通影響が懸念された環状線の通行止工事において、“渋滞をさける行動変容”への誘導を図る“移動計画支援サービス”を具現化し、広報戦略とあわせ、行動変容増進アプローチとして実装。
- ◆特に、未来の交通情報の比較提供を通じた計画的な行動変容実行の支援を重視。
- ◆ただし、計画的な行動変容の前提となる事前検索を活性化させる仕組み作りが重要と認識。
- ◆大阪都心部の交通影響は相応に抑制され、都市内の大規模道路交通イベント時での利用分散を図る“移動計画支援サービス”の有効性が確認できたため、今後、予定されている大規模通行規制工事や、大阪・関西万博2025などの大規模イベント時でも同様の展開を視野に検討していきたい。
- ◆また、行動変容に着目して未来の交通情報を比較提供する本取組が目指す先は、都市内の大規模模道路交通イベント時に求められる政策の統合 (レベル4に相当) が為された“MaaS”に近いことから、イベント時での移動支援サービスと政策の統合のあり方の一つとして、MaaSとしての検討も深めたい。

レベル4 政策の統合 交通制約部分全体を最適化し、移動だけでなく生活全体の最適化

レベル3 サービス供給の統合 whim

レベル2 予約・支払いの統合 moovel, Oixit, 西武銀行, WALKER

レベル1 情報の統合

レベル0 統合なし

1号環状線リニューアル工事2020南行 特設サイト (URL: https://hanshin-exp.co.jp/renewal/loop-s2020/)

(問い合わせ先) 阪神高速道路株式会社 管理本部 大阪全部 保安管理課 見玉 崇 mail: takashi-kodama@hanshin-exp.co.jp